

授業科目	リハビリテーション概論	1 学年・前期・1 単位 (15 時間)	
		看護 理学 作業	選択 必修 必修

科目担当責任者	小塚直樹 (保健医療学研究棟 E415 号) e-mail : kozuka@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	坂上真理、横山和樹、(石合純夫)、(土岐めぐみ)、(奥田龍人)、(大槻美佳)、(佐藤由佳子)		
概要	リハビリテーションは、医学的リハビリテーションから社会福祉的、職業的なリハビリテーションまで広範な概念を含むもので、その実践にはさまざまな専門職がチームを組んで実践している。ここでは、領域を超えた包括的な視点に立って、リハビリテーションの概念とその実際について学習する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療・保健、福祉に於けるリハビリテーションの役割について述べるができる。</li> <li>2. 国際障害分類を基本に障害者の評価とリハビリテーション介入方法を述べるができる。</li> <li>3. リハビリテーション(医療)に参加する各専門職の役割についてチームワークの観点からその重要性を述べるができる。</li> <li>4. リハビリテーション(医療)における社会福祉についてチームワークの観点から述べるができる。</li> </ol>		
関連科目	保健医療総論 2、3、4		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	100%	
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業中の撮影、録画を禁止する。</li> <li>2. 出席の不正登録には厳正に対処する。</li> </ol>		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	リハビリテーション医療の構造(国際障害分類)とその実際	事前：特になし 事後：配付資料の整理	講義	(石合)
2	リハビリテーションの理念・歴史と現状	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	(土岐)
3	リハビリテーション看護の実際(チームワークの視点から)	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	(佐藤)
4	理学療法の実践(チームワークの視点から)	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	小塚
5	作業療法の実践(チームワークの視点から)	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	坂上
6	在宅・介護予防(チームワークの視点から) 地域リハビリテーションの実際	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	横山
7	言語障害の病態・診断・治療の実践(チームワークの視点から)	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	(大槻)
8	社会福祉論と社会資源の活用(チームワークの視点から) ケースワークの理念と実際(チームワークの視点から)	事前：特になし 事後：配付資料の整理	〃	(奥田)